

畑からのメッセージ

新魚組通信 FROM おきたま

今日の野菜情報 (4月17日)

品目	量目	農産物状況
(キタアカリ) 紺谷秋雄 ^{氏の} じゃがいも	500g	無
堀金男 ^{氏の} 人参	500g	無
石渡稔 ^{氏の} キャベツ	1ヶ	低
和田憲夫 ^{氏の} 赤ねぎ	1束	無
斎藤善治 ^{氏の} 根三葉	1束	無
二宮森一 ^{氏の} 茎立菜 遠藤伊勢男 ^{氏の}	1束	無
さぶ ^{氏の} 野菜 ネットワークのフリルタス	1ヶ	無
吉田茂 ^{氏の} ふけなめし	1P	無
マルタの河内晩柑	1袋	低

今週の別注品

しろのげ
白芒もちのもち米

おはかんにしても やわらかく、ふんわりとした食感のもち米である無農薬栽培。

850^円/1kg

300^円/300g

黒豆 (丹波黒豆)

丹波の黒豆で知られる品種をこちらで栽培しました。粒の大きな、味のよい品種です。

450^円/300g



今日の畑情報

今年もまた、全身筋肉痛におそわれています。というのも、火曜日にお米の種まき作業をし、昨日、今日と、種をまいた箱をハウスにひたすら並べる作業をしているからです。安部隆之^{氏の}のJASコシと我が家のJASコシ、JASササあわせて、約1400枚を丁寧に並べて行きます。少しやり方を変えたので、昨年より楽ですが、毎年やってくるこの作業が春先で一番キツイです。でも、私が農業をはじめ、隆之^{氏の}のところの手伝いに行く前は、一人でこの作業を3日ぐらいかけてやっていたとか。想像しただけで気が遠くなる話です。一語に休けいする時には、いろんな失敗談を聞くこともあります。有機の先駆者たちの苦労は、並大抵のものではないんだと実感する時です。資材が変わってその悩みが消えること、経験がその苦労を打ち消すことも……。先駆者たちの努力に頭がさびります。

▼来週の子定 (4/24)

玉ねぎ、人参、ちんげん菜、おかひじき、きゅうり、なめこ、河内晩柑

▼再来週の子定 (5/1)

玉ねぎ、じゃがいも、おかひじき、きゅうり、かぶ、大根、トマト他